

平成24年度男女共同参画推進協議会開催

- 国立高等専門学校機構は、平成25年3月27日(水)に東京・竹橋の学術総合センターにおいて「男女共同参画推進協議会」を開催し、全国の国立高等専門学校と機構本部事務局から約100名が参加しました。本協議会は、各高専で男女共同参画の取組を担当する教職員を対象に、男女共同参画推進方策等の協議を行うことを目的とするもので、平成24年度に初めて開催いたしました。

小畑秀文理事長の挨拶の後、国際女性技術者・科学者ネットワーク日本 会長(前・東京大学男女共同参画室特任教授)の都河明子氏による「科学技術分野への男女共同参画の促進」と題された特別講演が行われました。国立高専機構の監事を務めた自身の経験から、高専における男女共同参画推進への取組の実情・課題や、科学技術振興機構による「女子中高生の理系進路選択支援事業」等への積極的な応募などについて話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

続いて、矢野由美事務局次長(当時)から高専機構における男女共同参画に関する取組状況について説明があり、女性教員の比率向上のための積極的改善措置の実施等について参加者に周知しました。



小畑理事長



都河明子氏

午後からの男女共同参画推進モデル校5校(釧路、群馬、富山、奈良、沖縄の各高専)における取組事例発表では、各校が実施した各種イベント、広報・啓発活動、教職員への支援について参加者に対し情報提供が行われました。また、平成24年度科学技術振興機構「女子中高生の理系進路選択事業」に採択された鈴鹿高専及び米子高専から事業内容について報告がありました。

引き続き行われたグループ討議では、女子志願者確保や女性教員比率向上などをテーマに参加者による活発な意見交換が行われ、協議会の最後に行われた全体会において討議内容についてグループごとに発表を行いました。

